

岩手県山田町体験プログラム受け入れにおける

新型コロナウイルス感染拡大防止のためのガイドライン

やまだワンダフル体験ビューロー

2020年6月作成

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、岩手県山田町の体験観光受け入れにおいて、ウイルスが収束するまで、受け入れ事業者、ガイド、スタッフ（以下まとめてスタッフ）は、以下の対策を行うこととする。

- スタッフは、プログラムを実施する日の朝に必ず検温を行い、熱が37.5度以上ある場合は、お客様の対応をしない（代替りのスタッフが対応する）。
- お客様の対応をする者は、頻りに手指の消毒をするほか、業務に支障がある場合やあきらかに必要のない状況をのぞき、常時マスクを着用する。
- お客様同士が適切な距離を保てるように配慮する。
- 体験開始前には必ずお客様に手指の消毒をしてもらい、可能なかぎり、体験終了後も行ってもらう。また、お客様が希望するときに消毒できるよう、各施設に常設または移動の際はスタッフの一人が持ち歩く。
- 体験開始前の挨拶時に、必ず新型コロナウイルス感染拡大防止についての注意事項をお客様に伝える。
- 室内（店内等）で行うプログラムについては、通常の50～80%の人数に減らして、三密をつくらないようにする。また、各施設それぞれで、換気やお客様の手に触れる機会の多い部分を定期的に消毒する。
- プログラムの集合場所は、密になる狭い室内を避ける。
- お客様には、事前にマスクの持参をお知らせする。マスクを忘れた場合、一人につき一枚提供する（団体のお客様のほとんどがマスクを持っていない場合、受け入れをお断りする）。
- お客様には、事前に当日の朝の検温のお願いと、当日発熱あたり体調の悪い方は、参加を自粛を依頼する。
- 感染拡大地域在住の方、感染した人と接触した可能性のあるお客様には、参加を自粛を依頼する。

以上